



八頭町関西事務所だより

令和2年秋号

「住吉フレンド」との交流

八頭町の少年野球チームは、大阪府住吉区の少年野球チーム「住吉フレンド」と交流しています。

交流の始まりは約25年前、住吉区の選抜チームが鳥取県内で行われた野球大会に出場した際、立ち寄った旧八東町で地元チーム「丹比スポーツ少年団」の関係者と出会ったのがきっかけでした。翌年から旧八東町と選抜チームの交流が始まり、数年後には「住吉フレンド」として交流を重ねてきました。大会時期に合わせ、毎年5月に大阪、8月には八頭町を訪問し合って、試合やホームステイを通して親交を深めています。

八頭町は15年以上前から「すみよし区民まつり」に参加し、「住吉フレンド」の保護者や子供たちにお手伝いいただきながら、野菜や果物などの特

産品を販売しています。今年は新型コロナウイルスの影響で中止となりましたが、今後も交流の継続が望まれます。



『住吉大社にて、船岡スポーツ少年団と』（令和元年5月）

「神戸市立駒ケ林小学校」との交流

船岡小学校と神戸市長田区の市立駒ケ林小学校との交流は昭和19年の学童集団疎開に遡ります。当時の神戸市二葉国民学校は戦後二葉小学校に改称し、平成18年統廃合により駒ケ林小学校が開校しました。

船岡小学校に保管されている疎開地日誌や、引率の教師が保護者に送った手紙のコピーには、演芸会、スキー、お正

月など、船岡での様子が克明に紹介されています。阪神淡路大震災発生時、翌日には旧船岡町は神戸に炊き出しをすることを決め、義援金、食料品、移動入浴車などを送り復興支援に当たりました。

交流は現在に至り、例年、6月には船岡小学校の五年生が神戸に、9月には駒ケ林小学校の六年生が船岡を訪れます。

毎年、二葉小学校の跡地「ふたば学舎」で開催される「長田区まちの文化祭」には八頭町も出店をしますが、こちらもコロナ禍で中止となりました。交流の絆を絶やすことなく、繋いでいくことを願います。



～船岡小学校にて、交流の様子～
(令和2年9月)

発行元

八頭町関西事務所

〒530-0001
大阪市北区梅田 1-1-3-2200
大阪駅前第3ビル 22階
鳥取県関西本部内

電話
090-1688-0308

ファクシミリ
06-6341-3972

「ワーケーションセミナー」で

隼 Lab. 事例紹介



10月20日(火)大阪市北区中之島の関西経済連合会会議室で「とっとり産ワーケーションセミナー」が開催されました。「新しい働き方としてのワーケーションと最新動向」と題して、ワーケーションの研究に取り組む関西大学社会学部松下慶太教授の講演、「地域における新しい働き方と交流」隼「B.C.」の事例から」と題して、廃校を活用したサテライトオフィス、コワーキングスペースなどを含む地域交流拠点である隼「B.C.」について、(株)シーゼブンハヤブサ代表取締役 古田琢也氏の事例紹介が有りました。

鳥取東部エリア・兵庫北部エリア

情報発信拠点

「麒麟のまち」

鳥取県東部・兵庫県北部圏域は、古くから生活圏・経済圏や『麒麟獅子舞』を含む文化圏を共有しています。

圏域全体の活性化と定住を促進するため、平成27年に八頭町を含む1市6町の自治体で「麒麟のまち創生戦略会議」がスタートしました。

そのような動きの中で平成29年に開設された圏域情報発信拠点「麒麟のまち」(大阪・中之島)では、圏域の食材を使用した料理の提供・特産品の販売・観光情報案内を通じて多くの方に魅力を発信しています。

大阪へお立ち寄りの際はぜひ足をお運びください。



【所在地】

大阪市北区中之島 2-3-18
中之島フェスティバルタワー B1

【編集後記】

秋の訪れとともに、故郷の味覚が恋しくなります。

例年、関西の各所で八頭町の特産品を販売しています。今年はコロナ禍で中止が相次いでいます。

この間、「すみよし区民まつり」を楽しみにされていた方から、八頭町の西条柿が欲しい、生産者から直接買いたい、と問い合わせが有りました。うれしい限りです。

因幡に古くから伝わる麒麟獅子、安寧を祈ります。



※掲載の詳しい情報は、八頭町関西事務所へお問い合わせください。

お問い合わせ：八頭町関西事務所 木下幸典
電話：090-1688-0308 ファクシミリ：06-6341-3972
電子メール：kansai-yazu@opal.ocn.ne.jp
<http://www.town.yazu.tottori.jp/>



やずちょう

検索